

教科名	社会科
-----	-----

現状分析（生徒の学習状況についての実態および定期考査等を含む学力調査の結果等を踏まえた内容別・観点別の分析表）

学習状況の実態	内容別・観点別結果の分析
<p>地理的分野) 前向きによく学習している生徒が多い。自然環境による日本との生活の違い、世界各地の社会生活の違いなどについて興味をもって学習している。地図や写真からその地域の生活を考える力がついてきている。また、ノートもていねいに工夫して作成している。基礎的・基本的な知識の習得、地図を積極的に活用すること、統計資料やグラフを読み取り自分で表現すること、写真や絵からの地域の特色の読み取りに重点をおく問題解決学習により学習効果がでてきている。家庭学習と定期考査への取組が不十分な生徒がいることが課題である。</p> <p>歴史的分野) 歴史的な出来事、人物について興味をもって学習する生徒が多い。ノートを絵や記号を利用して見やすく作成している生徒が多い。基礎的・基本的な知識の習得はできている。絵や文章資料の読み取り、歴史的な事象がおこった要因・影響を考えさせる問題解決学習をおこなっているが時代の流れの中で歴史的出来事を結びつけることや多角的に考えることが苦手な生徒が多い。時間をかけて考えさせることが必要である。</p> <p>家庭学習と定期考査への取組が不十分な生徒が多いことも課題である。</p>	<p>地理的分野) 中学 3 年生を対象としておこなわれた「練馬区中学校学力調査」では正答率が低い出題項目としては次の 2 つがあげられる。</p> <p>地理的分野)</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 世界の中での日本の位置の地図からの読み取り。 (2) 人口増加率の変遷などグラフの読み取り。 <p>このことから基礎的・基本的な知識は身に付けているが資料・グラフを読み取ったり読み取ったことを結び付けたり比較し解釈する力が求められる。</p> <p>歴史的分野) 正答率が低い出題項目としては次の 3 つがあげられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 海外の動きと日本との関わり。 (2) 歴史上の人物の政策についての理解。 (3) 江戸時代に関する資料の読み取り。 <p>このことから考えられることは歴史的な事象について起こった要因や結果、関連しているできごとなど多角的に学習すること、資料やグラフを読み取りそれらを結び付けたり比較し解釈する力が求められる。</p> <p>地理的分野も歴史的分野もグラフなどさまざまな資料の読み取り、多角的に考える力が不十分だという結果がでてきている。</p>